

当社のニードルコークスに関する技術開発が「第4回ものづくり日本大賞 特別賞」を受賞

当社(社長:木村 康)のニードルコークスに関する技術開発が、経済産業省の主催する「第4回ものづくり日本大賞 特別賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

同賞は、我が国の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきた「ものづくり」を着実に継承し、さらに発展させていくことを目標として、政府によって2005年に創設されたもので、「ものづくり」に携わっている各世代の人材のうち、特に優秀と認められる個人またはグループに対して授与されるものです。

今回の特別賞受賞にあたっては、以下の点が評価されました。

1. 独自の手法で石油系重質油から高度な黒鉛結晶構造を有するニードルコークスを生産する技術の開発。
2. 鉄資源リサイクルの要である電気製鋼用黒鉛電極の消費率を著しく改善するとともに、低炭素社会実現に必須な高性能蓄電池用(キャパシタ)の炭素材としても貢献できること。
3. 今後、高性能リチウムイオン二次電池用負極材の原料としても期待されること。

当社は、総合エネルギー企業として、持続可能な経済・社会の実現に貢献すべく、これからも効率や環境性に優れた製品の開発に努めてまいります。

記

1. 受賞内容	第4回ものづくり日本大賞 特別賞		
2. 受賞対象	「独自技術による高品質ニードルコークスの開発とキャパシタ用炭素材への展開」		
3. 受賞者	JX日鉱日石エネルギー株式会社		
	麻里布製油所	エグゼクティブリサーチャー コークスグループマネージャー コークスグループ 同 同 製油1グループ 計画グループ 需給グループ	大山 隆 中西 和久 藤井 歳隆 田野 保 藤永 逸平 上野 勝彦 中野 進 嘉屋 直昌
	エネルギーソリューション3部		篠原 充
	エネルギーシステム開発部		竹下 究

以 上

● 別添資料

 (添付)ニードルコークスの概要、生産フローおよび主な用途 (PDF:151.2 KB/1ページ)